

国民スポーツ大会ハンドボール競技岡山県代表選手・監督の選考基準について

令和 7年 4月 23日

岡山県ハンドボール協会・連盟 強化委員会

1 国民スポーツ大会参加資格

- ・「国民スポーツ大会実施要項総則」に定められた、「参加資格」、「所属都道府県（岡山県）」、「選手の年齢基準」の全てを満たす者
- ・当該年度の岡山県ハンドボール協会・連盟に競技者登録を行っている者

2 選考期間及び選考大会

毎年度実施する「国民スポーツ大会ハンドボール競技岡山県選考会」（以下、選考会）において選考する。

3 選考人数

国民スポーツ大会ハンドボール競技及び国民スポーツ大会中国ブロック大会ハンドボール競技実施要項で定められた各種別の選手で中国ブロック大会14名、本大会12名・監督1名を選考する。変更しに備え、補欠の監督・役員・選手を選考する。

4 選考基準

選考基準について、チーム責任者へ伝達し、ホームページに記載する

5 選考の方法

- (1) 少年男女は、高校選手権大会優勝チームの監督を中心に、ベスト4のチームの監督が加わり強化スタッフとして役員・選手を選考する。なお県総体終了後に強化スタッフと強化関係者が出席し選考会議を行い、原案を作成する。
- (2) 成年男女は、夏季大会までに各チームの責任者で監督を選考する。役員・選手の選考は、監督及び県協会関係者、夏季大会上位のチーム責任者で選考会議を行い、原案を作成する。
- (3) ふるさと選手は監督が選考し、岡山県ハンドボール協会を通して手続する。なお県内大会に出場する必要はない。
- (4) 各種別とも岡山県ハンドボール協会常任理事会において原案を審議し承認する。

6 予選会免除者

日本スポーツ協会が定める「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」に該当する者

7 選考基準の周知について

選考基準について、チーム責任者へ伝達し、ホームページに記載する

8 選考結果について

選考結果については、各チーム責任者を通して、本人または保護者に伝える。選考結果に対する質問や疑義があった場合は、岡山県ハンドボール協会に対応する。

9 代表選手・監督の決定について

岡山県ハンドボール協会・連盟が選考した者の中から、公益財団法人岡山県スポーツ協会会長が、岡山県選手団としての誇りと自覚を持ち、社会的な規範を遵守できる者を代表として決定する。